



題字 草原田 親

No. 941

2021/1/1

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒111-0933  
東京都千代田区千代田2-1-3  
日中ビル5F  
電話 03(5279)2140(F)  
FAX 03(5279)2141  
http://www.jcfa.or.jp  
E-mail:okakuch@jcf.or.jp  
社務 03(5279)2141

日中友好協会  
岡山支部  
〒708-0034  
岡山市北区下伊福  
西町1-59 民生会館1F  
TEL: FAX 086(258)8808

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8031  
倉敷市福成町22461-41  
TEL: FAX 086(411)7808

日中友好協会岡山支部ホームページ  
http://rizhongyouhao.jinaa.net  
メールアドレス  
rizhongyouhaojiehuikayama@yahoo.co.jp



## 新年快乐!

二〇二〇年は、大変な年でした。皆さんも大変な生活を送られてきたことと思います。さて、二〇二一年はどんな年になるのか、私たちはコロナウイルスと共生することができるとでしょうか。

ウイルスは国境をいとも簡単に、超えていきます。もともとこの地球上に国境線などないのです。人間の都合で引かれたものだから、ウイルスには関係ないのです。ましてその国境をめぐって争うなど、愚の骨頂です。

しかも、資源は全地球市民のもです。争うことなく、有効に利用できる時代を作っていきたいと考えます。そういう社会を実現するために、日中友好にさらなるご尽力をお願いいたします。

日中友好協会岡山支部支部長 真田紀子

## コロナ禍で望年会は流された

日中友好協会倉敷支部 宇野 忠義

日中友好協会倉敷支部の恒例の望年会はコロナウイルス感染症の拡大によって中止となりました。

振り返れば、コロナウイルス感染症に振り回された一年であり、今後の課題・教訓もこの経験を総括しながら、汲み上げ、学び、反省し、検討していかなければならないと思います。

一昨年末から計画していた3月の広州・マカオ・深圳への旅行は、コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。この深圳への旅行にはもしかしたらという希望・楽しみがありました。

それは、2018年、西安市長安区にある遣唐使吉備真備の記念碑を支部の旅行団が訪問し、長安区との交流が新たに深まり、今後の発展が期待されていたからです。それに直接つながる出来事が一

昨年末、北京で発表されました。このことは、昨年の『日中おかやま』で紹介しましたが、734年、吉備真備が一度目の遣唐使の帰途、洛陽で逝去した唐の役人李訓（留学生の接待役）の墓誌の落款に「日本国朝臣備」と記銘した328文字の墓誌が2013年に発見され、調査・研究・考証された結果、深圳にある望野博物館長が、一昨年末、北京で写真・書物を出版公開し、画期的発見と評されました。

その深圳、広州への中国旅行がコロナ禍で中止となり、もしかしたら、何らかの連絡ができるかもしれないと考えていましたが、なりませんでした。

3月には、予定していた倉敷市の市民集会「安全でおいしい学校給食を」もコロナ禍で中止となり、この問題の山場を迎えていた市民運動に大きな打撃となりました。その禍根はその後、倉敷市による1000食以下の自校給食廃止・巨大給食センターへの統合計画として、最悪の形で展開しております。

その上、コロナ禍で明らかになった中国人技能実習生に対する実習計画違反・賃金不払い・離職問題が発生し、中途帰国に追い込まれる事件も発生しました。このことの一端は、『日中おかやま』にも掲載しました。多くの紆余曲折や派生的事案もあり、年末までその支援や対応、後始末に追われまされた。外国人技能実習制度・実態の多くの問題点が明らかとなりました。様々な反省点、課題が浮き上がってきました。

感染症対策、温暖化対策、環境破壊問題などいずれも科学的知見が政治、行政に反映しない実態が明らかとなりました。そうしたなかで、日本学術会議会員候補の任命拒否問題が発生しました。

この問題は、日本学術会議が法律に基づいて推薦した105名の新会員候補から、菅首相が6名を排除して、99名を任命したことが発端です。

これに対し日本学術会議は、任命しない理由の説明と6名のすみやかな任命を菅首相に文書で要請しました。しかし、菅首相はいまだに回答をしていません。この問題では、1000を超す学会・研究団体やさらに多くの大学関係者、文化人、宗教団体など多様な分野で日本学術会議の要請を支持し、菅首相の任命拒否に抗議しています。

その理由は、政府が日本学術会議の人事に介入することが、学問、言論、表現、信教の自由を脅かすことに繋がるからです。また、政府が科学・学問を支配して戦争に突き進んだ戦前の日本に逆戻りしていくことに繋がるからです。学者だけの問題ではなく、未来の平和と一人ひとりの国民の自由をも左右する大問題だということです。

また、菅首相が6名を排除、任命拒否したことが憲法と日本学術会議法に違反しており、法治国家の根底が脅かされることとなります。

裏へ続く

任命拒否された学術会議会員6名は、優秀な社会科学・人文科学者であり、専門家の知見として、政治や政策、社会問題等に対する見解を発表してきました。科学者として社会的責任を果たすということでは、当然のことです。それらの見解が菅政権に都合が悪い、気に入らないということで拒否したのだと思われまます。

科学は人類の共通の財産であり、それらの知見は、歴史的審査・評価も経たうえて尊重されなければなりません。科学者・先生は「先憂後楽」、社会の警笛鳴らしの役割を持っています。

その科学者・教師が軽視され、教育・研究が他の先進国と比較しておろそかにされてきています。実に憂慮すべき事態です。このことは国レベルだけでなく、地方自治体においても同様です。

党派や政治家、少数者のいわば私的利益を優先し、中軸に据えた国・地方の政策決定や行政推進の構造的仕組み、体質を変えていかなければなりません。任命拒否問題の解決もその重要な一環です。歯ざしりしながら、変革を夢見ています。

## 20年・30年・50年会員の表彰状が届く

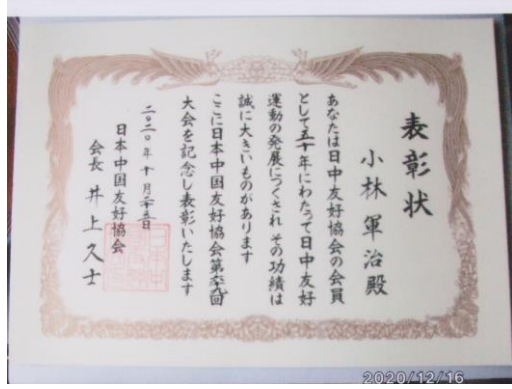
### ―今後も日中友好運動の発展のためにがんばりたい―

日岡山支部 小林軍治

12月14日(月)、日中本部より20年会員(真田支部長)、30年会員(河合理事長)、50年会員(小林事務局長)の表彰状が届きました。

10月25日(日)にオンラインで開催された、第69回全国大会で表彰されたものです。

なお、小生には表彰状とともに50年会員記念の記念品も送られてきました。今後も日中友好運動の発展のために、知力・体力の続くかぎりがんばりたい」と決意を新たにしています。



12月5日号の中国語の作文の日本語訳です。姫老師が紹介してくれた短文です。

- ①彼はすでに出かけた。
- ②それでは、私は帰ります。
- ③今日、私は学校に行きません。
- ④あなたは怖がらなくていいですよ。
- ⑤あなたは帰ってもいいですよ。
- ⑥雪が降ってきた。
- ⑦出勤だ！出勤だ！

## 第10回岡山県支部連合会結成の打ちあわせ

### 打ちあわせ

12月18日午後2時より岡山支部事務所小林、河合、真田、宇野、犬飼、平井の参加で行われた。協議内容は、日中新聞の発行が2021年1月から月3回が2回になること。第8回中国百科検定について、支部がつかない受験者があつたこと。連合会役員については、理事長には岡山の小林事務局長をあてる、事務局次長、事務局員は岡山、倉敷支部から補充することにした。そして各支部の規約に会員資格と懲戒規定を入れることを協議した。

12月10日に華僑華人総会の学習会の内容も紹介された。次回は2月12日午後2時30分から倉敷で行います。

河井伸士

## 明るい兆し！太極拳講習会

青木正美

ここところ太極拳講習会は新規受講生がなく、運営状態に赤信号がともっています！

心機一転、受講生開拓のため、講習会終了後に表町のさんかく岡山前の商店街で宣伝を兼ねて簡化24式太極拳の表演をしたり、ビラをまいたりしました。

するとある日突然、水曜日のさんかく岡山講習会に夫婦で見学者があり、その講習会終了後の表演中に通りすがりの日中友好新聞読者の女性とお話ができて、毎月第二日曜日に始めた京山公民館での陳式簡化練習会には、日中会員の男性が参加してくれました。

なんだか思いが天に通じたような気分です。私は20歳から太極拳を始めて、もう数年で還暦です。元気な若い時には、太極拳の健康への効能はあまり感じられませんでした。しかし近年、太極拳をしていて良かったとつくづく思っています。呼吸に合わせて太極拳をすることで、体調が整う感じがします。高齢化社会には太極拳はピッタリなはず。高齢者ならではの感覚で、太極拳を楽しめるはず。本気で太極拳を楽しむ仲間を募集中です。



次回の新聞発送作業は  
1月12日(火)午後1時半から  
民主会館2階で行います。  
前回お手伝いくださった方です。

小林 眞  
犬飼 小真